

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 6 桜島流域監視・管理支援システム構築検討業務
業 務 概 要	1) 計画準備 1式、2) 資料収集・整理 1式、3) モデル流域の検討 1式、4) 現地調査 1式、5) 降雨流出モデルの構築検討 1式、6) 土砂移動モデルの構築検討 1式、7) 維持管理方針の検討 1式、8) 維持管理コストの設定 1式、9) 総合検討 1式、10) 報告書作成
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大隅河川国道事務所長 安藤 詳平 鹿児島県肝属郡肝付町新富1013-1
契 約 年 月 日	令和 7年 2月 7日
契 約 業 者 名	R 6 桜島流域監視・管理支援システム構築検討業務砂防フロンティア整備推進
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館
契 約 金 額	25,839,000円(税込み)
予 定 価 格	25,839,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	鹿児島県肝属郡肝付町外
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7年 2月 8日
履 行 期 間 (至)	令和 7年11月20日
備 考	

## 契約理由書

1. 業務件名 R 6 桜島流域監視・管理支援システム構築検討業務
2. 履行場所 鹿児島県肝属郡肝付町外
3. 契約の相手方 住 所：東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館  
会社名：R 6 桜島流域監視・管理支援システム構築検討業務砂防フロンティア整備  
推進機構・八千代エンジニアリング設計共同体  
電 話：03-5216-5871
4. 契約適用法令：会計法第 29 条の 3 第 4 項及び  
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、大隅河川国道事務所管内における砂防設備の維持管理及び土砂動態の監視・観測を効率的・効果的に実装するための手法検討を行い、桜島島内の土砂移動等に対する流域監視並びに管理支援を目的としたシステムの構築検討を行うものである。

- 2) 業務の内容

本業務は①計画準備、②資料収集・整理、③モデル流域の検討、④現地調査、⑤降雨流出モデルの構築検討、⑥土砂移動モデルの構築検討、⑦維持管理方針の検討、⑧維持管理コストの設定、⑨総合検討、⑩報告書作成を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が 20 者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 26 者が入手（ダウンロード）し、2 者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「桜島における土砂移動予測を行う上での留意点と工夫について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、及び評価テーマの「桜島における土砂移動予測を行う上での留意点と工夫について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大隅河川国道事務所 工務第一課長